



欠席・遅刻・早退・見学

保護者の連絡や送迎が必要となります。

- ※欠席・遅刻は「さくら連絡網」で連絡してください。
- ※連絡がない場合は、ご自宅か勤務先等へ電話で確認する場合があります。
- ※早退や体育等の見学の場合は、「さくら連絡網」もしくは連絡帳を通して担任にご連絡ください。
- ※遅刻・早退は安全確保のため、**保護者の送迎**をお願いします。**(教室までお越しください。)**

登校・下校の時刻

登校 8時10分

- ※決められた通学路・登校班で登校します。
- ※8:10には着席できるように登校します。
- ※登校中、忘れ物に気付いても家に戻りません。
- ※昇降口は**原則7時40分**に開けます。それより早く登校しない。

最終下校 4校時→13時55分(1年)

- 5校時→14時40分**
- 6校時→15時30分**
- ※下校は門ごとに下校班で下校します。
- ※他人の家の敷地内へ勝手に入らない、登下校時、寄り道しないようにします。
- ※下校後は、学校に忘れ物を取りに来ないようにしましょう。

校外での約束

- 本校には以下の約束があります。
- ※友だち同士のお金の貸し借りやおこたひおこられたりはしない。
- ※子どもだけでショッピングセンターやゲームセンター・映画館などに行かない。
- ※校庭・体育館でのおやつやゲームは禁止です。
- ※路上や駐車場で遊ばない。
- ※自転車を出掛けるときには、ヘルメットをかぶり、交通ルールを守ります。
- ※帰宅時刻は
4月~10月 午後5時に家に着く(学校は4時30分まで)
11月~4月 午後4時30分に家に着く(学校は4時まで)
- ※詳しくは**西原小のよい子の一日 楽しい夏(冬)休みにする**ために(後日配付)をご覧ください。

机の中やわきには

- 机の中**
 - 道具箱、定規
 - のり、はさみ
 - 色鉛筆、テープ など
- 机のわき**
 - 赤白帽子
 - ランチマット
 - 歯磨きセット
- その他**
 - 水筒(希望者)
 - ※4~10月:お茶、水、スポドリ
 - ※11月~3月:お茶、水
 - 置き傘
 - ※教室の廊下等に保管

服装・持ち物

- 全ての持ち物に記名をします
- 毎日**
 - ランドセル ■ 名札
(キーホルダーは1つまで 両手が自由になるものを)
 - 上履き ■ 通学帽
 - ハンカチ・ティッシュ
 - スタンダードダイアリー
 - 体育の時指定の体操着・赤白帽子
- 体育着販売 吉村衣料店 633-8678
サンアイ(ユニオン通り)634-5565
- 禁止**
 - 携帯電話 ■ お金
 - その他学習に必要なもの
- ※ 特別な事情がある場合には、担任にご相談ください。

水泳学習の注意

- 水泳時の健康チェック**
- ※水泳の可否については、「さくら連絡網」の「健康チェック」を使って回答いただきます。
- ※保護者の**回答がないとプールに入ることはいけません。**
- 水泳の持ち物**
- 水泳帽子、水着、バスタオル、ゴーグル
- ※忘れずに準備しましょう。

元気

がんばり

思いやり

筆入れに入れるもの

すべての持ち物に名前を書こう

鉛筆	けずった鉛筆 5本 (シンプルなもの)
色鉛筆・ペン	赤・青色鉛筆各1本(赤青兼用も可) 赤ボールペン(高学年は青ボールペンも可)
消しゴム・下敷き	シンプルなもの
定規	15cm程度。折りたたみ式不可

※筆入れは机の中に入る大きさでシンプルなもの(ぬいぐるみのようなものは不可)で、かざりはつけない。

学校に置いておく学習用具

- 全学年共通**
 - はさみ ■ セロハンテープ
 - のり ■ 色鉛筆・クーピー
 - ネームペン(筆入れでもよい)
 - 探検バッグ ■ みんなの歌
 - クレヨン(低学年)
- ※三角定規・分度器は**透明なもの**。
- ※その他については、**連絡帳**等でお知らせします。
- ※持ち物には必ず記名をします。

各学年で使用するノート

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
国語	10マス リーダー入	15マス リーダー入	12行 リーダー入	12行 リーダー入	15行 リーダー入	15行 リーダー入
漢字	50字 リーダー入	50字 リーダー入	84字	91字	104字	104字
算数	5mm 方眼 (リーダー入り)					
社会	5mm 方眼 (リーダー入り)					
理科	5mm 方眼 (リーダー入り)					
自主学習	5mm 方眼 (リーダー入り)					

※その他のノートについては、連絡帳等でお知らせします。
※ノートはなくなる前に準備しましょう。

朝の活動

- 朝の学習 8:10~8:25**
- ※ 月曜日・火曜日・木曜日・金曜日
漢字・国語ドリル・計算・算数ドリル等、基礎学力の定着に取り組みます。
- ※ 出歩かず、静かに取り組みます。
- ※学級文庫の本や図書館から借りた本を読みます。
- ※月に1回程度**読み聞かせ**があります。
- 水曜日 朝会 児童集会 音楽集会 読書タイム 読み聞かせ など**

家庭学習

- 毎日、宿題が出ます**
- ※**学習習慣**を身に付けられるように取り組みます。
- ※**学校で点検**をします。
- 早く終わったら自主学習を**
- ※日記・音読・調べ学習・計算・漢字・熟語・ローマ字・英単語・授業の予習・復習(実践も含む)など
- ※家庭学習の時間 **学年+10分以上**
(例 1年・20分以上 6年・70分以上)
- ※**家庭学習について**をご覧ください。
- ※一人一台端末は、学習に使います。

感染症対策

- 基本的な感染症対策を続けます**
- ・こまめな手洗い
- ★毎日清潔なハンカチを身につけましょう!
- ・咳エチケット
- ・換気・給食時の黙食、咳エチケット
- ・発熱など具合が悪い時には休養しましょう。

熱中症対策

- 熱中症を使用し、熱中症を予防します。**
- 熱中症対策について
- ・こまめな水分補給。教室内のエアコンの適正な使用。熱中症指数に基づき、屋外や体育館の活動の工夫や制限を行います。

令和8年度 主な行事予定

学期	行事	日
一学期	始業式	4月8日(水)
	授業参観	4月22日(水)
	引渡し訓練	5月1日(金)
	運動会	5月23日(土)
	夏休み	7月18日(土)~8月27日(木)
学期間休業		10月10日(土)~10月14日(水)
	終業式	10月9日(金)
二学期	始業式	10月15日(木)
	土曜授業	12月5日(土)
	冬休み	12月26日(土)~1月7日(木)
	卒業式	3月18日(木)
	修了式	3月24日(水)

緊急連絡メール

- 配信例**
- 大雨・震度5強以上等によるお迎え・不審者情報・臨時休校・学級閉鎖など
- ※緊急時引き渡しや学級閉鎖(インフルエンザなど)のお知らせは、決定後、すぐに「さくら連絡網」でお知らせします。
- ※緊急時引き渡しは、**学校に提出し**てある方に引き渡しをします。
- ※毎月の行事予定・下校時刻のお知らせは「さくら連絡網」で配信します。「さくら連絡網」が届かない方は担任までお問合せください。

ご遠慮ください

- 参観時の廊下での会話**
- ※廊下での声が子どもたちの授業の妨げになります。**教室に入らずに参観**をお願いします。
- ※校内での携帯電話使用は教室から離れた場所をお願いします。
- 車での来校**
- ※車での来校は**ご遠慮ください**。
- ※体調の悪い児童のお迎えなど、特別な事情のある場合は、児童の安全確保のため、**北門から出入り**をお願いします。校舎北側駐車場をご利用ください。
- ※学校行事等で、身体的都合により車での来校を希望される場合は、事前にご相談ください。

学校図書館の利用

- ※割り当ての授業時間・業間・昼休みに利用できます。
- ※一度に3冊の貸し出しとなります。
- ※本バックに本を入れて、本を大切にしましょう。
- ※雨の日は、本を家庭に持ち帰りません。
- ※本バックはロッカーに入れます。
- ※学期ごとに学年で貸出冊数の多い上位3名が多読者賞を受賞します。
- ※2年生から本の予約ができます。
- ※夏季休業中の開館日はおたよりでお知らせします。
- ※長期休業中には、家読にも取り組みましょう。

けがをして病院に行ったら

- ◆登校から下校までのけがは「日本スポーツ振興センター」の対象となります。
- ※けがをして病院にかかったら、担任にご連絡ください。手続きに必要な書類をお渡します。
- 感染症にかかったら**
- ※医師の診断により出席停止となります。
- 登校する際には、医師による意見書、または保護者が記入する登校届・インフルエンザ経過報告書を学校まで提出してください。
- 学校経費の引き落としは毎月6日**
- ※前日までに銀行口座の残高をご確認ください。
- 学童保育「わかば」**
- ※留守家庭対象の「わかば」の手続きは直接お問い合わせください。 028-638-3748

スクールカウンセラー(SC)

- 臨床心理士のカウンセリングを学校で受けることができます。児童本人も保護者も利用できます。
- あゆみ**
- 児童一人一人に合った学びや生活スタイルを大切にしながら学習しています。学級の名称には「その子のペースで一歩一歩着実に前に進んでいく」という意味が込められています。一人一人のペースや興味・関心に寄り添った個別の指導計画を作成し、丁寧に関わります。
- かがやきルーム**
- 児童一人一人のニーズに応じ落ち着いた環境のもとで学習します。利用が必要かどうかについては「校内支援委員会」で決定します。
- NSSR**
- さまざまな理由を抱える児童が自分のペースで過ごすことができる場所です。少し立ち止まって考えてみたいなど利用する児童一人一人の心に寄り添いながら過ごします。

